



『ARTS』『All Japan Goith』のノリのいいライブ。花火をバックに会場の興奮が最高潮に！『火の神太鼓』と『和太鼓壱打』の太鼓演奏。競演は圧巻でした。



『火の神太鼓』と『和太鼓壱打』の太鼓演奏。競演は圧巻でした。



メインイベントの一つとなった『L C L のダンス。子どもたちがカッコいい!



みこしパレード。暑さに負けず、子どもたちは元気よく
みこしを担いでいました。



子どもたちも加わり祭りを盛り上げる 空手
『赤ふん隊』。子どものふんどしが緩んで… 谷口



空手世界大会日本代表
・ 谷口誠選手による瓦割



楽しい祭りの舞台裏で、ごみ捨いや回収に汗を流してくれた人たちがいました。「ひる元はば」街が好きになる運動に参加されたボランティアの方々も回収分別に従事してくれた地元高校生などです。おかげで、会場内のおたくさんのごみが回収されました。

しかし、祭りが終わり人影がまばらになると、たくさんのごみが目にきました。当然のことですが、「ポイ捨てしない心がけ」が大事です。

枕崎産かつお節製法伝来300年 ダンスコンテスト

自のステージで行われました。
千葉県浦安市を中心全国で活躍しているロッカパンダ「漁惑」の協力により製作した『鰐節製法伝来三百年』の曲に合わせた10組のチームがオリジナルのダンスを披露。子どもたちのかわいいダンスや、高齢者の方々からの年齢を感じさせない元気なダンスなど、バラエティに富んだ、楽しいダンスコンテストとなりました。

勝った『吾見事優』は、祭『妻流藤波会』は、祭『漁惑』との競演を果たしました。

ライブも熱かった『漁惑』



元気なダンスが審査員に大好評 岩崎ハッフルハッフル



▲御神体がメインステージに到着。さあ祭りの始まりだ！

本市最大の夏祭り「さつま黒潮きばらん海枕崎港まつり」が8月4、5日、枕崎漁港や市街地で盛大に開催されました。

初日のメインイベントは総踊り、歩行者天国になった海岸通りで、2歩法のほか様々な衣装で枕衣や法被など舞い踊りました。音頭などを楽しく踊りました。

2日目はみこしパレードがあり、町内会や各団体のみこしなど40基が、暑さに負けず元気に市街地を練り歩きました。日が落ちてくると、恒例となったFMラジオの公開録音が行われ、二組のゲストバンドが祭りを盛り上げました。

また、「青鯨会の広場」では、「かつおバスター」などが無料で配布され、長い列ができるました。最後は、県内有数の大花火大会で真夏のひと時を楽しみました。



A vertical banner with a black background. At the top, there are large, bold, red stylized Japanese characters '火祭'. Below them, in a smaller white font, is the text '熱く燃えた二日間' (Two days of intense burning). The bottom half of the banner features a bright, radial burst of light and energy, suggesting fire or a celebration.

さつま黒潮きばらん海